

警察官を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年6月22日（日）

2 発生日時

令和7年6月初旬ころから同月20日（金）ころまでの間

3 被害品

通帳 5通

キャッシュカード 5枚

※ 出金額 捜査中

4 被害者

和歌山市内居住 80歳代 女性

5 状況

本年6月初旬ころ、被害者の携帯電話に、女性から「最近、和歌山で詐欺が急増しています。警視庁の警察官が話を聞きたいみたいなので、電話を替わりますね。」等と言われ、警視庁の警察官を騙る男性に電話が替わり、「最近和歌山県の特に関和歌山市で詐欺事件が流行っています。大丈夫ですか。」等と聞いてきました。

以降、毎日、警視庁の警察官を騙る者から電話がある中で、「詐欺の被害に遭っていないか調べるために現在所持している口座と残高について教えてください。」等と言われたことから、口座番号や残高を教えました。

6月20日ころの電話で、「詐欺の被害に遭っているか詳しく調べるので、通帳とキャッシュカードを封筒に入れて、家の外にある門の下に置いてください。」等と言われたことから、通帳とキャッシュカードを封筒に入れて、指示どおり門の下に置いていたところ、封筒がなくなっており、その後、相手から電話がかかってこなくなりました。

被害者が近隣住人に話したところ、近隣住人が詐欺を疑い、本日、警察に届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。